

## 2022 年度第 1 回日本脊椎脊髄病学会・日本側弯症学会合同社会保険等システム検討委員会 議事録

日 時：2022 年 2 月 9 日（水）18：00～19:00

場 所：Web Zoom

### 出席

日本脊椎脊髄病学会：大鳥精司（担当理事） / 遠藤健司（委員長） / 酒井義人 / 鈴木秀和 / 高野裕一 / 平井高志 / 牧 聡 / 宮城正行 / 新井嘉容 / 渡辺航太 / 平泉 裕 /  
◇山縣正庸

側弯症学会：宮城正行（委員長） / 青田洋一 / 谷口優樹 / 八木 満 / 井上 玄 / 藤田順之

### 欠席

種市 洋（担当理事） / 酒井大輔 / 辻 崇

### 外保連担当

JSSR 手術：遠藤、渡邊、実務：鈴木、牧、検査：高野、平井、処置：委員長、平泉、鈴木、平井、麻酔：平井、広報：高野

画像診断試案作成 WG：平井、生体検査医療材料 WG：高野

側弯症 手術：藤田、八木、実務：井上、宮城、処置：酒井大輔、検査：酒井大輔、麻酔：宮城

### 議事項目

1. JSSR 理事会より報告（大鳥先生）：  
NSJ との共同作業→進めていく  
demineralized bone matrix（グラフトンなど）の適正使用について→とりあえず容量は記載しないで注意喚起
2. NSJ（脳外科）との合同会議について（遠藤）：  
NSJ の提案項目は 5 月に決定とのこと→その後両学会で最終調整予定
3. 今回の保険改定採用されたもの
  - ・自己骨髄由来間葉系幹細胞移植術 22280 点
  - ・人工椎間板置換術の技術料改定 40460 点
  - ・椎間板内酵素注入療法の技術料改定→施設基準変更のみ？
  - ・椎間板ヘルニア徒手整復術の廃止NSJ より
  - ・顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術 24560 点（椎間加算無し）
  - ・癒着性脊髄くも膜炎手術 38790 点

今回の改訂結果については会員にメール周知予定

#### 4. 2024年度新規(5)、改正要望(8)、材料(3)の選定と順位(案):

##### 新規(5)

1) ロボット支援手術(JSSR): 今回改定で耳鼻科などからも採用されている。次回股関節学会でも提出するよう。→ 試案を作成し、次回要望提出予定。聖マリアンナ医科大学赤澤先生にお声がけする。

##### 改訂(8)

- 1) 再手術、多数回手術加算、他院術後再手術加算(神経(硬膜、神経根)癒着剥離として加算?) (JSSR): 辻先生
- 2) 骨盤固定加算(JSSR): 酒井義人先生
- 3) 椎体形成と固定術の併用加算(JSSR): 新規委員先生
- 4) 内視鏡下椎弓形成術複数椎間加算(JSSR)→高野先生継続要望
- 5) 通則14の追加: 内視鏡下椎間板切除術、内視鏡下椎弓切除術、内視鏡下椎弓形成術(JSSR)→高野先生継続要望
- 6) 頭蓋頸椎移行部固定術(側弯学会): NSJと共同、上位頸椎加算についても含めるか?
- 7) 椎間板内酵素注入療法の技術料改定(JSSR): 改定で増点無ければ平井先生継続要望

EOS、超音波凝固切開装置等加算の脊椎前方手術への適応拡大、脊椎側彎症手術の注に後彎症矯正の追加、画像等手術支援加算(患者適合型手術支援ガイドに脊椎手術を追加)については、今回見送りの方向

##### 材料

- 1) ポリグリコール酸フェルト(ネオベールシート)の脊椎領域での償還(脳外では認められている)(JSSR)→脳外科での脊椎への適応拡大としてNSJで検討
- 2) ボーンミルのディスポ部分(側弯)

##### 全審会で相談

- ・ demineralized bone matrix (骨移植用コラーゲン、グラフトンなど)の適正使用の指標
- ・ 頸椎前方固定で骨移植が認められないことがある
- ・ 胸椎、腰椎手術を同時別皮切で施行したが、一方が査定された
- ・ 腰椎1椎間でクロスリンクが査定される
- ・ 腰部脊柱管狭窄症で椎弓形成が認められない
- ・ セルセーバーの算定要件が不明瞭

→ 詳記の適切な記載も重要

#### 5. 外保連手術委員会より、新規登録、改正依頼、廃止依頼の有無: ロボット支援手術を新規試

## 案登録予定

- ・次回委員会は 3/9 (水) 18:00 より zoom にて。2024 年度の要望項目の担当を決めていく。
- ・遠藤委員長の任期は、2022 年 3 月で終了の予定、次期委員の入れ替えについて
- ・次回 NS J 合同会議予定

今回は中医協審議結果の公表のみであるため、最終的な保険診療改正の内容が判明する 4 月～5 月頃に合同会議を予定する。

## 資料

### 今回 2022 年度要望準備担当者

#### 新規要望項目

- ① 自己骨髄由来間葉系幹細胞移植術（酒井大輔先生）
- ② 立位全身骨撮影（EOS）：継続要望（宮城先生）
- ③ 立位全身骨撮影（術前精密）（EOS）：継続要望（宮城先生）
- ④ （筋肉量測定：腰痛学会を通じて内保連から要望）→JOA より提出予定

#### 改正要望項目

- ① 人工椎間板置換術増点要望（平井先生、吉井先生）
- ② 髓核融解術（平井先生）：認定証の更新期限についても記載する
- ③ 画像等手術支援加算 患者適合型手術支援ガイドに脊椎手術を追加：継続要望（遠藤先生、秋田大、菅原先生）
- ④ K931 超音波凝固切開装置等加算の脊椎前方手術への適応拡大（リガシユア、ハーモニックなど）（牧先生）
- ⑤ 脊椎側彎症手術の注に後彎症矯正の追加（八木先生）
- ⑥ 上位頸椎加算（渡邊先生）
- ⑦ 内視鏡下椎弓形成術複数椎間加算：継続要望（高野先生）
- ⑧ 通則 14 の追加（内視鏡下椎弓形成）：継続要望（高野先生）

#### 廃止要望項目

- ① （K117-3 椎間板ヘルニア徒手整復術：日整会から廃止要望）

### 2022 年度診療改定での要望結果（中医協審議結果）

#### 新規要望項目

- ⑤ 自己骨髄由来間葉系幹細胞移植術(JSSR) 採用
- ⑥ 立位全身骨撮影（EOS）(側弯症)：継続要望 非採用
- ⑦ 立位全身骨撮影（術前精密）（EOS）(側弯症)：非採用
- ⑧ 筋肉量測定：腰痛学会を通じて内保連から要望：未定

#### 改正要望項目

- ⑨ 人工椎間板置換術の技術料改定(JSSR)：採用
- ⑩ 画像等手術支援加算 患者適合型手術支援ガイドに脊椎手術を追加(JSSR)：非採用
- ⑪ K931 超音波凝固切開装置等加算の脊椎前方手術への適応拡大（リガシユア、ハーモニックなど）（JSSR）：非採用
- ⑫ 脊椎側彎症手術の注に後彎症矯正の追加(側弯症)：非採用

- ⑬ 上位頸椎加算(側弯症)：非採用
- ⑭ 椎間板内酵素注入療法の技術料改定(JSSR)：採用
- ⑮ 内視鏡下椎弓形成術複数椎間加算(JSSR)：非採用
- ⑯ 通則 14 の追加：内視鏡下椎間板切除術、内視鏡下椎弓切除術、内視鏡下椎弓形成術 (JSSR)：非採用

### NSJ 脊髄外科学会から提案

- ・ 顕微鏡下腰部脊柱管拡大減圧術：採用
- ・ 癒着性脊髄くも膜炎手術：採用
  - ・ 硬膜外自家血注入療法（ブラッドパッチ）：不採用

### 2024 年度診療改定での要望事項 JSSR アンケート結果より

#### 新規(5)

無し

#### 改訂（8）継続を含む

- ・ ①再手術、多数回手術加算、他院術後再手術加算 加算 (JSSR) 辻先生
- ②骨盤固定加算(JSSR) 酒井義人先生
- ③頭蓋頸椎移行部固定術（側弯）NSJ と共同
- ④椎体形成と固定術の併用加算(JSSR) 新井先生
- ⑤ロボット(JSSR) ？
- ⑥超音波凝固切開装置等加算の脊椎前方手術への適応拡大 (JSSR)

#### 継続候補

- ⑨上位頸椎加算
- ・ ⑩脊椎側弯症手術の注に後弯症矯正の追加、脊柱変形手術として一括
- ⑪内視鏡下椎弓形成術における複数椎間加算

#### 材料

- ①ポリグリコール酸フェルト（ネオベールシート）の脊椎領域での償還（脳外では認められている）(JSSR) 脳外科での脊椎への適応拡大としてもらった方がよいのでは
- ②ボーンミルのディスク部分（側弯）

#### 全審会で相談

- ・ demineralized bone matrix（骨移植用コラーゲン、グラフトンなど）の適正使用の指標
- ・ 頸椎前方固定で骨移植が認められないことがある
- ・ 胸椎、腰椎手術を同時別皮切で施行したが、一方が査定された

- ・腰椎 1 椎間でクロスリンクが査定される
- ・腰部脊柱管狭窄症で椎弓形成が認められない
- ・セルセーバーの算定要件が不明瞭

### 新規(5)

多数回手術は、神経（硬膜、神経根）癒着剥離加算などとしたらどうか

- ・○脊髄ヘルニア 1 （試案作成事項）→ **NSJにて対応**

### 改訂（8）継続を含む

- 顕微鏡加算 2 → **NSJにて対応**
- 側弯 頭蓋頸椎移行部固定術 JSSR 主導で **NSJ と共同**

### 材料

エアトームドリル、ボーンソーの刃、超音波骨メスのチップ 多数 **NSJ に相談**

### その他相談事項

- ・くも膜下腔—くも膜下腔バイパス 1 → **NSJにて対応**
- ・顕微鏡カバー → **NSJにて対応**
- ・脊髄モニタリングの電極 **NSJに相談**

### NSJ アンケート

頭蓋頸椎移行部固定術			○	新規	共同で(JSSR 主導)
歯状突起切除術			○	新規	→ <b>NSJにて対応</b>
頸椎前方椎間孔拡大術			○	新規	共同で
脊髄動静脈奇形手術			○	新規	共同で
経皮的内視鏡手術(full-endoscopic)			○	新規	今回不明
脊髄硬膜外腫瘍摘出術			○	新規	共同で
腰仙椎脊髄脂肪腫手術			○	新規	→ <b>NSJにて対応</b>
脊椎被裂手術 138-1			○	改正	神経処置を伴う場合の増点 → <b>NSJにて対応</b>

### 次回NSJ 合同会議予定

今回は中医協審議結果の公表のみであるため、最終的な保険診療改正の内容が判明する 4 月～5 月頃に合同会議を予定する。